

やまなし4パーミル・イニシアチブ農産物等認証基準

		既存	新規	新規
		果樹	野菜、 作物（水稻を除く）	水稻
土壌貯留の取組 (炭素)	炭素貯留の直接的な取組みであるため、定量化を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ①草生栽培 ②堆肥などの有機物の投入 ③剪定枝チップの投入 ④剪定枝バイオ炭の投入 	<ul style="list-style-type: none"> ①緑肥の投入 ②堆肥などの有機物の投入 ③バイオ炭の投入 ④作物残さの投入 作物毎に設定 	<ul style="list-style-type: none"> ①緑肥の投入 ②堆肥などの有機物の投入 ③籾殻くん炭などのバイオ炭の投入 ④稲わら鋤き込み (秋鋤き込み)
		アチーブメント認証基準 炭素貯留量 1.0t	アチーブメント認証基準 炭素貯留量 ダイズ 0.4t スイートコーン、麦類 0.8t その他 0.6t	アチーブメント認証基準 炭素貯留量 0.7t
温室効果ガス発生抑制の取組 (亜酸化窒素・メタン)	地球温暖化抑制に必要な項目であるが、炭素貯留の直接的な取組みではないため、定量化は行わない。	温室効果ガスの発生量が少ない 認証基準を設けていない	温室効果ガスである 亜酸化窒素 の発生量が比較的多い 亜酸化窒素発生量削減の取組 <ul style="list-style-type: none"> ①局所施肥による窒素施用量の削減 ②肥効調節型肥料による窒素施用の削減 ③マルチの利用 ④その他の窒素施肥量の削減 (土壌診断による適正施肥など) ①～④のいずれか 2つ以上 を実施すること	温室効果ガスである メタン の発生量が比較的多い メタン発生量削減の取組 <ul style="list-style-type: none"> ①中干しの延長 ②稲わらの秋鋤き込み ①は 必ず 実施すること

取組内の数値は炭素貯留量 (t/ha/年) を示す